

## アートマネジメントセミナーの実施について

	滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール	滋賀県立文化産業交流会館
① セミナー名	びわ湖舞台芸術スタッフセミナー	滋賀県立文化産業交流会館・滋賀県立大学 合同講座「アートマネジメント人材養成講座」
② 実施主体	滋賀県公立文化施設協議会  ※公立文化施設が相互の連絡研究によってその機能を十分に発揮し、地方文化の向上に寄与することを目的とする協議会。現在県内24館が加盟。 びわ湖ホール館長が会長を務め、びわ湖ホール内に事務局をおいている。	滋賀県立文化産業交流会館  協力：滋賀県立大学 地域共生センター
③ 目 的	施設の管理運営や自主文化事業の企画・立案等に関する講習や舞台技術に関する講習を行う。 加盟館相互の交流の場を提供する。	「まちづくりとアートマネジメント」をテーマに、「まちづくり」に精力的に取り組まれている滋賀県立大学と連携し、アウトリーチの手法を活用し、コンサートの企画制作および開催までの実践形式で実施し、「まちづくり」の活性化への寄与とそのための人材養成を目的とし開催する。
④ 対象者	滋賀県公立文化施設協議会加盟館他 (別紙参照)	【広報先】県内ホール、図書館、公民館、公立文化施設協議会（近畿、東海）、大学、文化協会、NPO、ローカル紙、報道機関、教育委員会
⑤ テーマの決定方法	滋賀県公立文化施設協議会加盟館より選出された委員が、公立文化施設に必要であると考えた内容について分野ごとにセミナーを開催。	アウトリーチの実施を最終目的に、当館、委嘱コーディネーターと滋賀県立大学との間で事業実施内容、スケジュールや会場等の実施に向けた事前調整を行い、講座プログラムを作成し、開催。
⑥ 事業費および財源	加盟館の会費192千円（8千円×24館）	参加料収入、指定管理料、国庫補助金 1,473千円

⑦取組実績

**滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール（平成30年度）**

日程	講座内容	講師	参加数
H30.10.29(月)	まちづくりにおける公共ホールの役割 ～高齢化社会、地域社会、災害時の3つの視点から～	可児市文化創造センター 館長兼劇場総監督 衛紀生 氏	46名 (17館)
	集客力アップのための広報	NPO法人チュラキューブ 代表理事 中川悠 氏	12名 (9館)
	舞台の安全管理	滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 舞台技術部 部長代理 押谷征仁 氏	14名 (10館)

合計72名  
(14館)

**滋賀県立文化産業交流会館（平成30年度）**

講座日程	取組内容	受講者数
H30.10.6(土)	講座ガイダンス (1) アートマネジメント概論 (2) アート事業と資金計画 講師：衣川絵里子（西宮市フレンテホール副館長）、児玉真（地域創造プロデューサー）、森川稔（滋賀県立大学地域共生センター特任准教授）	10名
H30.10.27(土)	(1) 事業広報 (2) 模擬アウトリーチ (3) 出演アーティストとの意見交換等 講師：阿南一徳（元カザルスホール広報宣伝チーフ）、森川稔（滋賀県立大学地域共生センター特任准教授）	10名
H30.11.10(土)	(1) プログラム検討1 (2) 受け入れ先および出演アーティストとの意見交換と調整 講師：児玉真（地域創造プロデューサー）、森川稔（滋賀県立大学地域共生センター特任准教授）	9名
H30.12.1(土)	プログラム検討2 講師：児玉真（地域創造プロデューサー）、森川稔（滋賀県立大学地域共生センター特任准教授）	15名
H30.12.15(土)	制作・準備・広報等のワークショップ 講師：阿南一徳（元カザルスホール広報宣伝チーフ）、衣川絵里子（西宮市フレンテホール副館長）、森川稔（滋賀県立大学地域共生センター特任准教授）	14名
H31.1.12(土)	会場の確認および事前打合せ 講師：衣川絵里子（西宮市フレンテホール副館長）、森川稔（滋賀県立大学地域共生センター特任准教授）	13名
H31.1.26(土)	アウトリーチ事業の準備および実施 講師：衣川絵里子（西宮市フレンテホール副館長）、森川稔（滋賀県立大学地域共生センター特任准教授）	14名 ※来場者 52名
H31.2.2(土)	アウトリーチ事業の振り返りおよび成果と評価 講師：衣川絵里子（西宮市フレンテホール副館長）、森川稔（滋賀県立大学地域共生センター特任准教授）	11名

※受講者数 合計16名

**文化産業交流会館 参加者内訳**

施設名	所属部署	人数(人)
(公財) 羽島地域振興公社 不二羽島文化センター		1
滋賀県レイカディア大学	学生	1
滋賀県立大学	学生	3
一般	音楽団体、会社員等	5
(公財) びわ湖芸術文化財団	地域創造部の主に新規採用職員	6

参加者数 16名